

命をつなぐ「救命の連鎖」

目の前の人が突然心停止を起こしてしまったら—
皆さんの行動のリレーが、命を救います。一人でも多くの命を守るために、ご協力をお願いします。

01

心停止の予防

突然死の可能性のある病気や事故を未然に防ぐため、
日頃から健康管理や安全な行動を心がけましょう。

02

心停止の早期認識と 119番通報

突然人が倒れたら、周囲の安全と意識の確認を行います。
反応が無い場合は周囲に助けを呼び、119番通報と
AEDの手配を求めます。

■具合の悪い方の状態判断が難しい時（Live119）
通報時、通信指令室から、ビデオ通話によるサポート
を受けられます。

03

一次救命処置 (心臓マッサージとAED)

救急隊到着まで、心臓マッサージを継続します。AED
が近くにある場合は心臓マッサージと併用します。

■心臓マッサージは「強く/早く/絶え間なく」

- ・胸の真ん中が約5cm沈む程度に
- ・100～120回/分の速さで

■日本全国AEDマップ

近隣のAED設置場所を検索できます。



04

二次救命処置と 心拍再開後の集中治療

現場にいた市民の皆さんから救急隊、そして医療機関
へ命のバトンが引き継がれ、専門的な治療が行われます。

「命を守る救急車」

救急車は、市民の皆さんの命を守る大切な存在です。いわき
市では、病院協議会や医師会、各医療機関の皆様のご協力のもと、
救急医療体制の充実に取り組んでいます。その結果、救急
搬送先の決定に30分以上かかるなどの「搬送困難事例」は、令
和7年にかけて約半数に減少しました。

今後も関係機関と連携し、必要なときに安心して救急車を利用
できる体制づくりを進めてまいります。

救急車を呼ぶか迷ったときは「#7119」をご利用ください。
本当に必要な方のもとへ一刻も早く救急車が到着できるよう、
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



いわき市長
内田 広之

TOPICS

救急に関する アンケート実施中

9/30(水)まで#7119などの
認知度に関するアンケート
を実施しています。
所要時間は約1分です。
ご協力をお願いします。



福島県
救急電話相談
#7119

救急車を呼ぶか迷ったら「#7119」を

24時間365日、看護師に無料で電話相談できます。次のような疑問にお答えします。

- ・こんな症状で救急車を呼んでいいの？
- ・熱はあるけど元気そう。すぐに受診したほうがいいの？

など

特集2

命を運ぶ使命

一人でも多くの命を守るために



本市の急性心筋梗塞の死亡率は全国比で1.8倍。味の
濃い食生活が根付いているいわきでは、心疾患の
リスクの高さが問題視され、減塩食普及プロジェクト
「いわきひとしお」等、近年ではスーパーなども
巻き込んだ減塩の取り組みが進んでいます。このよ
うな食生活の改善などの予防はもちろんのこと、命
を守るためには「救命の連鎖」と呼ばれる「本人」
「周囲」「医療者」の行動のリレーが重要となって
きます。

一方、昨年の搬送人員は約1.4万人。搬送者の内訳
では、約4割にものぼる方が入院を伴わない軽症者

であり、真に搬送が必要な方に救急医療を届けるため
には、一人一人が適正な利用を心がける必要があります。

搬送人員と搬送者の傷病程度の推移

